

平成28年度 魚沼市外国語活動部 活動報告

部長 荻野 秀和

1 研究主題

外国語活動における教職員の指導力向上と外国語の教科化への対応

2 研究の概要

(1) 外国語活動における、教職員の指導力の向上

①南魚沼市学習指導センター研修講座に参加（6月1日 南魚沼市立城内小学校）

ジョリーフォニックス公認トレーナー 山下 桂世子様による示範授業

②外国語活動部による公開授業（10月20日 魚沼市立広神中学校）

魚沼市立広神中学校、葦沢善史教諭による授業公開と協議会

ご指導 中越教育事務所 学校支援第2課 指導主事 多田 茂様

③南魚沼市学習指導センター研修講座に参加（12月27日 南魚沼市役所大和庁舎）

A L Tによる短時間授業アクティビティー紹介と実践

(2) 外国語、外国語活動の教科化への対応

①外国語の教科化に向けての講演（12月27日 南魚沼市役所大和庁舎）

講師：南魚沼市学習指導センター 指導主事 丸山 浩市様

演題：「小学校外国語活動・国際科の基礎」

3 研究の実際

南魚沼市学習指導センターの研修会に参加し、フォニックスの指導方法や短時間でできるアクティビティーを学ぶことができた。研修に参加した教員で、実際にアクティビティーを行い、楽しさや指導への有効性を体験した。また、広神中学校の葦沢善史教諭の授業公開では、生徒が主体的かつ継続的に英語学習に取り組むための指導法について学んだ。教師が教科書の長文の文法や内容を解説するのではなく、生徒が活動を通して長文の内容を理解するという学習形態の実践であった。その中で、ペアや4人グループの活動を取り入れたり、スクリーンに長文をスクロールしながら映し、本文の内容理解に活用したりするなどし、生徒の意欲的に学習に取り組む姿が見られた。

外国語の教科化に向けた講演会では、全面実施に向けて各校でしなければならない準備や、時数確保のための方策など具体的なお指導をいただいた。



4 成果と課題

フォニックスやアクティビティーの研修は、授業の中ですぐに活用できる実践的な内容であった。また外国語の教科化に向けて、実際にどのような準備が必要か細かな点まで資料を元に説明していただき、準備の必要性を実感した。

広神中学校の授業公開から、小学校でも文字指導について方法を検討、工夫する必要性を実感した。また、市内での指導法の統一やA L Tとの連携について共通理解する必要がある。